

当院では、下記の臨床研究を実施しています。研究概要は以下のとおりです。

**【研究課題名】**

ウイルス感染症診断のための問診の有用性の調査研究

**【目的】**

問診情報は診断のために非常に重要な情報です。これらで病気の診断や重症度の評価が行えることで適切なタイミングで医療機関への受診やウイルスの迅速検査のより適切な推奨が出来ますが、これらについての十分な調査はされてきていません。本研究の目的は、当院において利用されている問診システムの問診情報から各種ウイルス感染症の推定や疾患別の重症度の推定が可能かを検討することです。

**【対象】**

2009年1月～2016年12月に救急外来小児科を受診し、問診システムに問診情報を入力された患者さん

**【方法】**

問診システムの問診内容と検査結果、注射や処方などの情報を当院研究担当者によって抽出、統合して調査を行います。得られた情報は匿名化をした上で解析を行い、問診から病気や重症度を診断できるかなどを検討します。

**【個人情報の取り扱い】**

収集した情報は匿名化するため、氏名などの特定の個人を識別できるような情報が外部に漏れることはありません。

**【利用する試料・情報】**

診療記録（生年月、性別、身長、体重、血液検査結果、迅速抗原検査結果、培養検査結果、処方・投与薬剤情報、入院の有無等）

問診システム（問診日・時刻、在胎週数、出生時体重、ワクチン接種の有無、受診時の症状等）

**【研究期間】**

倫理委員会の承認が得られてから2019年3月31日まで

**【研究代表者】**

研究代表者：横浜市立市民病院 小児科 山下 行雄

**【共同研究者】**

国立成育医療研究センター 矢作 尚久、加藤 省吾

東京都立小児総合医療センター 森川 和彦

**【連絡先】**

横浜市立市民病院 〒240-8555 横浜市保土ヶ谷区岡沢町 56

電話 045-331-1961（病院代表） 小児科 山下 行雄

この研究の対象となる方またはその代理の方で本研究への参加を希望されない方は、上記の連絡先へお申し出ください。その場合でも、対象となる方に不利益が生じることはありません。

また、この研究の対象となる方またはその代理の方は、本研究の詳細（研究計画書及び研究方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手・閲覧することができますので、ご希望の方はお申し出ください。